

平成30年11月27日

株式会社絵本ナビ

元 NHK アナウンサー、山根基世さんによる翻訳絵本第 2 弾『ちっちな木のおはなし』のおすすめ記事を公開中

ニューヨークタイムズ紙のベストセラー作家が贈る、成長するために必要な 2 つの勇気の物語

『ちっちな木のおはなし』は、成長する側と成長を見守る側の立場の違いで、まったく違う印象を受ける奥深い物語です。作者は、ニューヨークタイムズ紙のベストセラー絵本『Otis (オーティス)』シリーズ（日本未発売）の作家兼イラストレーター、ローレン・ロング氏。翻訳を手がけたのは、元 NHK アナウンサー、山根基世さん。山根さんは、現状に満足して、自ら成長を止めてしまったちっちな木の細やかな心情を、厳選された言葉で見事に綴っています。1000 万人の絵本ためしよみサイト「絵本ナビ」（本社東京都新宿区／代表取締役社長金柿秀幸、以下絵本ナビ）では、絵本のみどころにフォーカスした紹介記事を公開中です。（記事公開・2018 年 10 月 22 日）



ちっちな木のおはなし

作：ローレン・ロング

訳：やまねもとよ

出版社：評論社

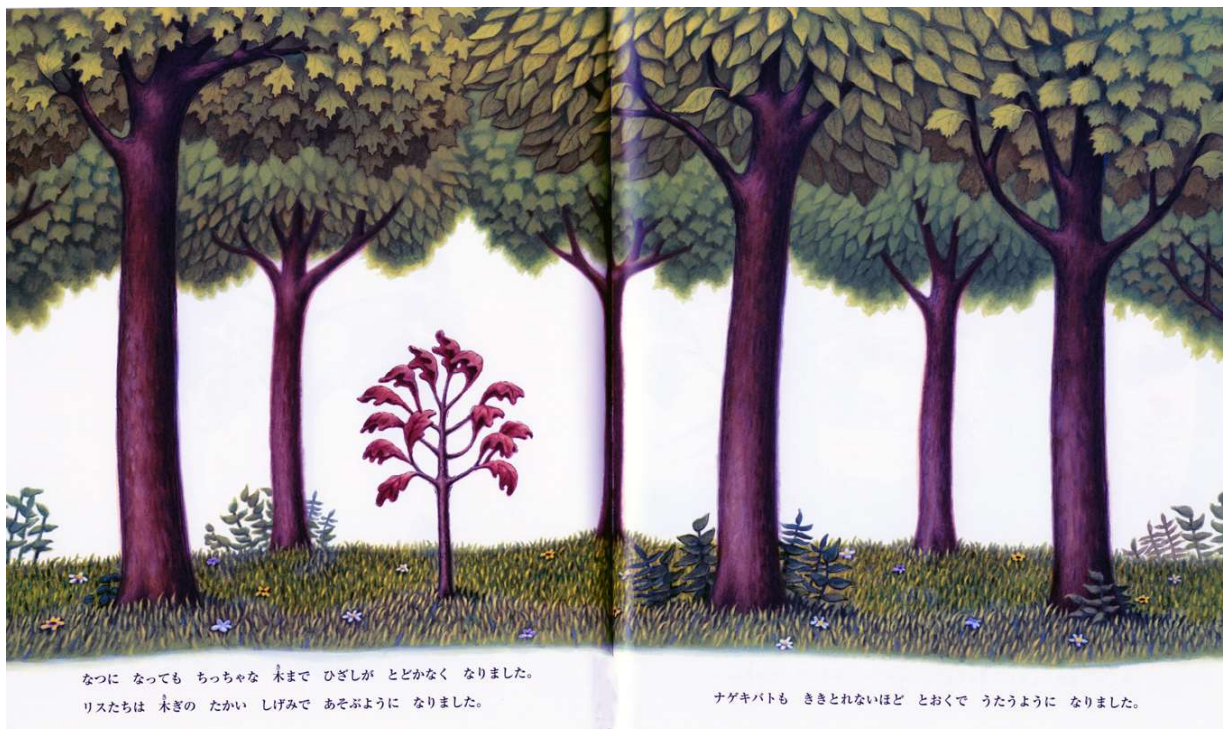
<出版社からの内容紹介>

ちっちな木は幸せでした。葉っぱは青々としげっていましたが、友だちもたくさん遊びに来てくれましたから。秋になり、ほかの木は葉っぱを落としましたが、ちっちな木だけは葉っぱを落としませんでした。でも、やがて……何かを手ばなすことの大切さを、やさしく語りかけてくれる絵本です。

●語り口はシンプルでも、さまざまに捉えることができる深い内容

ちっちな木の視点で物語を読むと、成長の恐怖を克服する勇気を描いているように感じます。一方で、ちっちな木の成長を見守る視点で読むと、成長を怖がる人への接し方、つまり人それぞれの変化

のスピードが違いを受け入れ、それをせかさず見守ることの大切さを描いているように受け取れます。親と子、上司と部下など、物語に読み手自身の立場を投影することで、さまざまなことに気づかされる奥深い物語は、子どもだけでなく大人にも読み応えのある1冊です。



記事はこちら : https://style.ehonnavi.net/ehon/pub_pr/2018/10/22_044.html

「子どもに絵本を選ぶための情報を集めた参加型絵本紹介サイト」というコンセプトで、2002年4月にオープンしたインターネットの絵本サイト。100社を超える絵本出版社の協力を得て絵本の画像や紹介文を掲載、年間利用者数は1,000万人超。日本初となる市販絵本のデジタル読み放題作品は200作品以上、業界初となる、Web上で「一冊につき一度だけ」全ページが試し読みできるサービスの対象は2,200作品以上、一部試し読み可能作品は8,700作品以上となっています。「子どもとどんな時間を過ごせたか」など、この絵本をこれから子どもに選ぼうとしている方へのアドバイス、という観点で書かれた37万件以上に上る利用者の「生の声」は、ただの評価にはない温かみと、情報としての深みがあるとして好評。独自の評価ランキングや、対象年齢別のおすすめ絵本、新着レビューコーナー、新刊絵本紹介、メールマガジンなど、豊富なコンテンツで、子育て中の母親を中心に人気を博しています。

■株式会社絵本ナビ 会社概要

会社名 : 株式会社絵本ナビ
代表者 : 代表取締役社長 金柿秀幸 (かながき ひでゆき)
所在地 : 〒163-0228
東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル28階
設立 : 平成13年(2001)年10月25日
資本金 : 20,200万円(資本準備金18,450万円)
URL : <https://corp.ehonnavi.net/>
事業内容 : メディア事業・コマース事業・コンテンツ事業

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社絵本ナビ 奥平 亨 (おくだいら とおる)

E-mail : press@ehonnavi.net

TEL : 03-5909-5360 (平日10:00-12:30、14:00-17:00) FAX : 03-5909-5361

※本広報資料は、ご自由にご転送・ご引用ください。また、絵本ナビの画面キャプチャーなどご自由に使用して頂いて構いません。

以上